

公表様式

<p>(1) 契約の名称</p>	<p>令和5年度 自治体広域連携によるローカルベンチャー拡大推進事業 西粟倉新事業加速化支援事業委託業務</p>
<p>(2) 契約に係る物品又は役務の名称及び数量</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主に西粟倉村内のビジネス創出に資する人材に向けた、TAKIBI プログラムの取り組みについての情報発信 ・主に西粟倉村外のビジネス創出に資する人材に向けた、TAKIBI プログラムの取り組みについての記事作成と発信 ・ビジネス創出に資する人材やビジネスプランの担い手となる人材との接点確保を意図したPR活動 ・
<p>(3) 契約に関する事務を担当する課の名称</p>	<p>産業観光課</p>
<p>(4) 契約の相手方の氏名及び住所（法人その他の団体にあつては、その名称、事務所又は事業所の所在地及び代表者の氏名）</p>	<p>岡山県英田郡西粟倉村大字長尾4 6 1 番地 1 株式会社エーゼログループ 代表取締役 牧 大介</p>
<p>(5) 随意契約を行った理由（令第167条の2の規定及びその規定を採用した理由も明記）</p>	<p>地方自治法施工令第167条の2第1項第2号 （なぜその規定を採用したか） 令和5年度地方創生推進交付金事業は、事業の確実な執行の観点から実施体制を含めて採択されており、当該業務を競争入札に付すことは適当ではない。また、契約金額は、採択を受けた設計金額の範囲内である。</p>
<p>(6) 契約の相手方とした理由</p>	<p>株式会社エーゼログループは合併前を含め村内で創業10年を経過した事業者であり地域課題などにも精通している。また、従前より地方創生推進交付金事業において、“情報発信”という分野において、西粟倉の取り組みをまとめた“Through me”で大きな成果を上げており、本事業の担い手確保業務においては適任だと考えるため。</p>

(7) 公募に応じた者の中から契約の相手方を決定したときは、申請方法及び決定方法	
(8) 契約を締結した日	令和5年4月1日
(9) 契約金額	27,500,000円 (うち消費税額 2,500,000円)
(10) その他村長が必要と認める事項	